

ニアショアサービス



当社ニアショアが製品テストの低コスト化を実現します！

さらに作業工程や品質の課題も同時に解消致します！

お客さまの製品開発において、コストを削減したい、自社でテストしたいけど人材や環境・ノウハウが無い、オフショア(海外)への業務委託に不安がある、などのお悩みはございませんか？

そのお悩み、当社ニアショアサービスが解決致します！

また、当社ニアショアサービスの導入により、お客さまの作業プロセスの効率化や製品の品質保守の体系化も実現致します。

製品開発で課題・お悩みはありませんか？

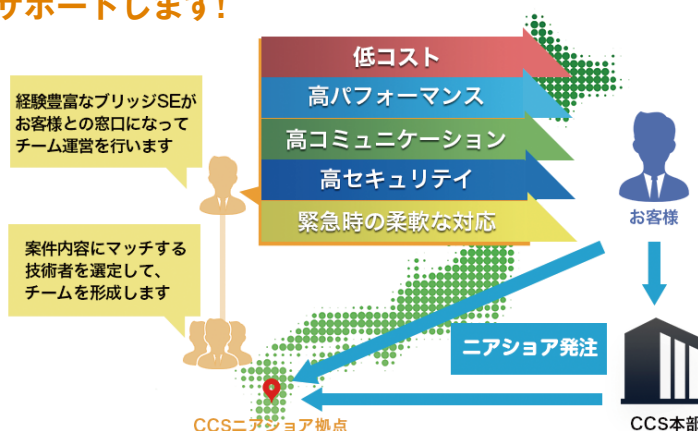
- 製品テストのノウハウがない
- 品質を向上させたい
- オフショアでの言語の壁が不安
- 作業プロセスを効率化したい
- コストを削減したい
- 製品テストの人材や環境の確保が難しい



熟練の技術者が確実・安全にお客さまをサポートします！

膨大な経験とノウハウを持つ技術スタッフが
高品質なサポートを提供します。

- ・ 低コスト
- ・ 高パフォーマンス
- ・ 高コミュニケーション
- ・ 高セキュリティ
- ・ 緊急時の柔軟な対応



ニアショアの特長

ニアショアとは？

首都圏と比較してコスト(土地/物価/人件費)がかからない地方都市(国内)に業務を委託することを指します。
これに対して、人件費の安い海外(主に中国、インドや東南アジアなど)に業務を委託することを「オフショア」と呼びます。

なぜニアショアが求められるのか？

【理由1】 コスト削減のため、製品テストをオフショア(=海外)へ業務委託することを検討されている方も多いと思いますが、現在 オフショア主要国である中国やインドは人件費が高騰しているため、オフショアのコストメリットが低下しています。
また、国内と比べるとコミュニケーションの壁や品質・生産性の低下という懸念もあります。
そこで、国内作業であるためコミュニケーションの不安もなく、また国内においてもコストの安い地方都市(=ニアショア)の活用が求められています。

【理由2】 業務を複数の拠点に分散させることで、自然災害や流行性疾患の感染拡大などによる稼働縮小・停止のリスクを分散することができます。
特に、流行性疾患の感染拡大のリスクに於いては、国外と比べて労働安全衛生の基準が高く、更に地方都市は、人口密度の低さや自家用車での通勤により首都圏と比べて人との接触機会が極めて少ないため、感染拡大リスクも低くなります。
よって、国外や首都圏の拠点が稼働縮小・停止となる場合でも、ニアショアを活用することによって業務を継続することができます。

■ ニアショアのメリット

オフショア（海外委託）と比較した場合

■ 環境面

- ・人材の入れ替わりが激しいオフショアと比べて経験の長いメンバーが多く、高い作業品質となります
- ・離職率が低いことから、セキュリティリスクが低く、また、ナレッジ流出の防止に繋がります
- ・デモや暴動などのカントリーリスクがありません
- ・外国為替リスクがありません
- ・労働安全衛生の基準が高いため、流行性疾患の感染拡大による稼働停止や縮小のリスクを抑えることができます
- ・ニアショア運営開始当初からWeb会議の環境が備わっており、Web会議導入実績が豊富なため、緊急時にもスムーズにコミュニケーションをとることができます

■ コミュニケーション面

- ・言語や文化に壁が無いため、認識のズレやコミュニケーション不足を抑えることが出来ます
- ・時差が無いため、常にリアルタイムでコミュニケーションがとれます
- ・国内同士のため、使用するコミュニケーションツールが限定されません

■ 物理的距離面

- ・機材の調達が行えます

首都圏と比較した場合

■ コスト面

地方都市は首都圏と比べてコスト（土地/物価/人件費）を抑えることができる為（※）、首都圏での業務をニアショアに移管（委託）することで、コストの削減が可能になります。

※厚生労働省が発表している職業安定業務統計による地域指数からも地方都市の指数が低いことが分かります。

■ 環境面

地方都市は概ね自家用車通勤であるため、自然災害により公共交通機関の運行が停止した場合の影響も少なく、首都圏と比べて人との接触機会が極めて少ないため、流行性疾患の感染拡大リスクも低くなります。

そのため、自然災害や大規模流行性疾患などにより首都圏が稼働停止・縮小となった場合にも、ニアショアを活用することで業務を継続できます。

■ ニアショアの検証実績

当社ニアショア拠点は、2006年の事業所開設より現在まで10年以上の実績があり、組込み系ソフトウェアを中心に幅広く検証実績を積んでいます。

検証対象	検証数	検証概要
モバイル系アプリケーション・サイト検証	840種以上	・機能テスト ・ユーザビリティテスト ・フィールドテスト ・互換性テスト など
WEB系アプリケーション・サイト検証	190種以上	・機能テスト ・ユーザビリティテスト ・脆弱性テスト など
モバイル系機器検証	140種以上	・機能テスト ・ユーザビリティテスト ・性能テスト ・探索的テスト など
車載系機器検証	35種以上	・機能テスト ・互換性テスト ・フィールドテスト ・シナリオテスト など

■ 当社ニアショア拠点

宮崎事業所（株）シーイーシー宮崎事業所に併設

【所在地】 〒885-0071 宮崎県都城市中町1街区7号(BTV IT産業ビル8F)

【開設】 2006年8月

【設備の特長】 事業所内には複数の検証ルームを設けており、各検証ルームは厳重にセキュリティ管理されています。
また、最大約40名を収容できる検証ルームがあり、事業所全体としても最大約80名収容可能です。

2024.2.1 現在 内容は予告なく変更される場合がありますのでご了承ください



株式会社 シーイーシーカスタマサービス

本社 〒252-0004 神奈川県座間市東原 5-1-11(さがみ野システムラボラトリ)
TEL 046-252-4160 FAX 046-252-4162

西日本事業所 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原4-1-45(新大阪八千代ビル2階)
TEL 06-6396-3457 FAX 06-6396-3458

宮崎事業所 〒885-0071 宮崎県都城市中町1街区7号(BTV IT産業ビル8F)
TEL 0986-45-0351 FAX 0986-45-0358

〈お問い合わせ〉

✉ ccs-info@cec-ltd.co.jp

🌐 <https://www.ceccs.co.jp>